eBASEstandard / eBASEjr. ネットワークドライブ共有サービス

Version $5.0 \sim$

2013.11 eBASE株式会社

目次

制限事項 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••)
ネットワークドライブにおけるデータ共有について ・・・・・・・・・・・・ 3	}
(●ネットワーク上のPCでデータを管理	
★ネットワーク上のサーバーでデータを管理	
ネットワークドライブを利用する際のフローチャート ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4	ł
●ボリュームの共有化(公開) ・・・・・ 5	5
●共有ボリュームの追加(設定) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7	1
★データのバックアップ ・・・・・ 10)
★ネットワークドライブの割り当て ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11	I
★ボリュームの設定 ・・・・・・ 13	}
★データの移行(リストア) ・・・・・ 16	;
ライセンスの更新 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
ご利用頂<上での注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・)

🕂 はじめにお読みください。

※事前にお申込みフォームからインストーラーをダウンロードして適用しておいてください。
※ネットワーク上のPCで共有をする場合、共有元のデータを保有する端末が起動していない 状態またはスリープ時には他ユーザーから対象ボリュームへのアクセスはできません。
※ネットワーク上の通信が不安定な状態ではエラーが発生し、ご利用できないことがあります。
データベースが破損する恐れがある為、このような環境または状態ではサービスをご利用 にならないでください。通信の状況によるデータベースの破損についてはサポート致しかね ます。

制限事項

■「検索・出力」は同時使用可

 (データ単位で排他制御が掛かる為、同じデータを選択した場合、読取り専用となります)
 ■「一括登録・削除」「カテゴリ編集」「メンテナンス」「ダウンロード取込」は同時使用不可 (データベース破損防止のため、1ユーザーのみ使用可)
 ※各機能は「検索・出力」との同時使用も不可

ネットワークドライブにおけるデータ共有について

ネットワークドライブ共有には2種類のデータ管理方法があります。



●ネットワーク上のPCでデータを管理



A(所有者)

【共有する商品データをお持ちの方】データフォルダ(ボリューム)所有者 所有者AのPCをそのままネットワークドライブ共有利用します。 ボリュームの共有化(公開)の設定を行います。

B(利用者)

【所有者Aのデータを共有利用したい方】データフォルダ(ボリューム)利用者 所有者AのPCをネットワークドライブ共有して利用します。 所有者Aより配布された設定ファイルを使用して、ネットワークドライブの 利用設定を行います。

★ネットワーク上のサーバーでデータを管理



C(所有者)

【共有する商品データをお持ちの方】 サーバーのデータフォルダ(ボリューム)に商品データを移行します。 (バックアップ/リストア) サーバーのデータフォルダ(ボリューム)を利用する為の設定をします。 ※既存のデータを共有しない場合はデータのバックアップとデータの移行 (リストア)は不要です。

D(利用者)

【所有者Cの共有データを利用したい方】 サーバーのデータフォルダ(ボリューム)を利用する為の設定をします。

ネットワークドライブを利用する際のフローチャート

●PCでデータを管理

★サーバーでデータを管理



●ボリュームの共有化(公開)

ローカルPCにアクセスしてデータを共有する場合、共有の対象となるボリュームフォルダに 共有(公開)の設定をします。

同時に、他のユーザーがアクセスする為の設定ファイルが作成されます。

※<u>共有の設定をした場合、フォルダを保有するPCを起動していないときやスリープ時には</u> アクセスできません。

※各人のアクセス対象となるeBASEをお使いの方のみ、この操作をします。

1. メンテナンスツールのボリューム定義画面で「eBASEネットワークドライブ共有」をクリック します。

■ メンテナンスツール						
「ボリューム定義」スペック定義 「データ出力定義 ファイル素材の削除 削除商品の復帰/物理削除 アプリケーションの登録 バックアップハリストア						
登録ポリューム一覧 eBASEネットワークドライブキ						
		ボリューム名称	ボリュームフォルダ			
	*1	初期ボリューム	C:¥e-BASE¥0000¥			
	2	共有テストボリューム	C:¥e-BASE¥0001¥			

2. ボリューム共有(公開)画面で共有の対象となるボリュームを選択し、共有名の入力を して「ボリュームを共有する」をクリックします。

eBASEネットワークドライブ	共有	x
ポリューム共有(公開) メ	ペットワークドライブ共有ボリュームの追加	
このPCのeBASEボリュー ます。公開するボリューク	-ムに対して、共有設定を行います。共有設定を行うことで他のユーザーが利用可能になり を選択してください。	
ボリューム:	共有テストボリューム:C:¥e−BASE¥0001¥	
共有名:	test	
	ボリュームを共有する	
	 閉じる	

該当ボリュームについて共有(公開)の設定がされ、インストール先のフォルダ(e-BASE)
 →Bin→ ebaseshareフォルダ内にzip形式の圧縮ファイルが保存されます。

eBASEネットワークドライブ共有	🚞 C:¥e-BASE¥Bin¥ebase:	share	
完了しました。	」 ファイル(E) 編集(E) 表示	〒── お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	A
次に開くフォルタ内のファイルItest.zip」を共有者にお送りくたさい] 😋 戻る 🔹 🕥 🔹 🤌 🔎	検索 🜔 フォルダ 🛛 🕞 🌛 🗙 🍤 🛄	
<u>OK</u>	」アドレス(D) 🛅 C:¥e-BASE¥E	Bin¥ebaseshare	🔽 芛 移動
	名前 🔺	サイズ 種類	
	🛅 temp	ファイル フォルダ	
	🚺 test.zip	1 KB 圧縮 (zip 形式) フォルダ	

4. 出力された圧縮ファイルをネットワークドライブ利用者に配布します。



ボリュームの共有化をして公開されたボリュームにアクセスする為の設定をします。

1. メンテナンスツールのボリューム定義画面で「eBASEネットワークドライブ共有」をクリック します。

■ メンテナンスツール							
「ボリューム定義」スペック定義 データ出力定義 ファイル素材の削除 削除商品の復帰/物理削除 アプリケーションの登録 バックアップハリストア							
1	登録ボ	リューム一覧		eBASEネットワークドライブ共有			
		ボリューム名称	ボリュームフォルダ				
	*1 初期ボリューム (C:¥e-BASE¥0000¥				

2. ネットワークドライブ共有ボリュームの追加画面で「共有ファイルから読み込む」をクリック します。

eBASEネットワークドライ	(プ共有 🛛 🛛 🔀
ポリューム共有(公開)	ネットワークドライブ共有ポリュームの追加
他のPC上のeBASE	ボリュームを共有します。共有ファイルを選択もしくは共有設定を入力してください。
共有ファイ	ルから読み込む
共有PC名:	
共有名:	
共有ボリューム名:	
割当ドライブ:	Z:
ネットワーク	ドライブ共有ポリュームを追加する

3. ファイルを開く画面で、所有者Aより配布されたファイルを選択して「開く」をクリックします。

ファイルを開く					? ×
ファイルの場所の:	🞯 デスクトップ		•	두 🛍 💣 💷•	;
最近使ったファイル デスクトップ マイ ドキュメント マイ コンピュータ マイ ネットワーク	マイ ドキュメント マイ コンピュータ マイ ネットワーク 10 test zip 30 ショートカット	ファイルの選択			
	ファイル名(N): ファイルの種類(T):	test.zip eB-share file		•	開(<u>@</u>) キャンセル

4. 共有PC名などの情報が読み込まれます。 「ネットワークドライブ共有ボリュームを追加する」をクリックします。

eBASEネットワークドライ	ブ共有
ポリューム共有(公開)	ネットワークドライブ共有ボリュームの追加
他のPC上のeBASE7	約ュームを共有します。共有ファイルを選択もしくは共有設定を入力してください。
共有ファイ	ルから読み込む
# = 00.2.	ourseast 01
共有PU名:	support_01
共有名:	test
共有ポリューム名:	共有テストボリューム
割当ドライブ:	Z:
ネットワーク	ドライブ共有ボリュームを追加する
	開じる

5. 所有者AのPCにアクセスする為のユーザー名やパスワードの入力をします。

C:¥Ilsers¥NNN¥Deskton¥eBASEShare		
¥¥support_01¥testのバスワードま 'support_01'のユーザー名を入力!	にはユーザー名が無効です。 してください: ebase¥support¥xxxxx	
	¥¥support_01¥testのバスワードまたはユーザー名が無効です。 'support_01'のユーザー名を入力してください: ebase¥support¥xxxx support_01のバスワードを入力してください:	
		•

6. 設定完了のメッセージがでます。



7. 共有化(公開)されたボリュームがアクセス先として追加されます。

■ メンテナンスツール 「「」」ーム定義」スペック定義 データ出力定義 ファイル素材の削除 削除商品の復帰/物理削除 アブリケーションの登録 バックアップ/リストア							
登録ボリューム一覧 eBASEネットワ							
		ボリューム名称	ボリュームフォルダ				
	*1	初期ボリューム	C:¥e-BASE¥0000¥				
	2	共有テストボリューム(support_01)	Z:¥				

追加されたボリュームについてネットワークドライブの割り当ての設定がされます。

ער באר איז						
] ファイル(E) 編集(E) 表示	R(V) お気に入り(<u>A</u>) ツール	(1) ヘルプ(出)				
] 🔆 Ęs • 🕗 • 🏂	🕝 戻る 🗸 🕑 🔹 🏂 🔎 検索 🍋 フォルダ 📄 🎲 🗙 🍤 💷・					
דיארב איז 🕄 🕄 דיארב 🖉	\$		💌 ラ 移動			
名前	種類	אעאב				
ハード ディスク ドライブ						
SYSTEM (C:)	ローカル ディスク					
🖘 DATA (E:)	ローカル ディスク					
リムーバブル記憶域があるテ	7542					
3.5 インチ FD (A:)	3.5 インチ フロッピー ディスク					
🧕 DVD ドライブ (D:)	CD ドライブ					
ネットワーク ドライブ						
	ネットワーク ドライブ					

★データのバックアップ

登録済みのデータをお持ちの場合、データのバックアップをとって準備をしておきます。

※登録済みのデータをお持ちでない場合またはローカルドライブを利用する場合、この操作 は不要です。

メンテナンスツールのバックアップ/リストア画面で作業をします。

1. 対象ボリュームを選択肢より選び、

バックアップ先の「参照」をクリックしてファイルの保存先を選択します。

ボリューム定義 スペック定義 データ出力定義 ファイル素材の削除 削除商品の復帰/物理削除 アブリケーションの登録 くバックアップハストア								
┌─ バックアップ────								
対象ボリューム	対象ボリューム OOOボリューム:C¥e-BASE¥0001¥							
バックアップ先	C:¥Documents and Se	ttings¥eBASE¥デス	スクトップ¥20121117_143910					
	,							
						バックアップ実行		
			7+1.5の参照		21 ×1			
● 既存ボリューム	対象ボリューム	初期ボリュー∠		-				
○ 新規ボリューム	ポリューム名称	(名称未設定	ノオルツを選択していたでい					
	リストア先	C:¥e-BASE¥	◎ デスクトップ			参照		
			Image: Temperature Image: Tempera					
ሀストア元	1		■ ■ ■ マイ コンピュータ ■ ■ ● マイ ネットワーク					
						リストア実行		
				保存先の選択				
- 最適化	-							
対象ボリューム	すべてのボリューム							
			新しいフォルダの作成(M)	OK キャンセル	-	最適化実行		

- 2.「バックアップ実行」をクリックします。
- 3. 保存先として選択した場所にバックアップを施行した日付と時間の名称でフォルダが 作成されます。



所有者C 利用者D

★ネットワークドライブの割り当て

マイコンピュータやコンピューターからネットワークドライブの割り当てを選択して、あらかじめ 共有フォルダをドライブとして認識させます。

1.「ツール」から「ネットワークドライブの割り当て」を選択します。

💈 マイ コンピュータ		
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(<u>A</u>)	ツール(① ヘルプ(出)	
🕝 戻る 🔹 🕤 🔹 🏂 🔎 検索 🌔 フォルダ 🔢	ネットワーク ドライブの割り当て(N)	
ארביר די 🕄 די ארבי אין 😨 ארבי אין די אין די ארבי	ネットワーク トライブののMintの… 同期(S)…	🔽 🄁 移動
名前 種類	フォルダ オプション(<u>O</u>)	•
ハード ディスク ドライブ		
SYSTEM (C:)	カル ディスク	
w DATA (E:) ローカ	カル ディスク	
リムーバブル記憶域があるデバイス		
3.5 インチ FD (A:) 3.5 イ	(ンチ フロッピー ディスク	
😂 DVD ドライブ (D:) CD	ドライブ	•

2. ドライブ文字を選択し、アクセスするフォルダを設定します。

ネットワーク ドライブの割り当て		×
	共有ネットワーク フォルダに接続して、接続にドライブ文字を割り当てる ことができます。ドライブ文字が割り当てられると、「マイ コンピュータ」か らそのフォルダにアクセスできるようになります。 接続するフォルダと使用するドライブ文字を指定してください。	
	ドライブ(D): Z: ▼ フォルダ(Q): ¥¥社内¥共有¥営業 ▼ 参照(B) 例: ¥¥サーバー¥共有 「 ログオン時(ご再接続する(B) 異なるユーザー名で接続します。 オンライン記憶域(ごサインアップするか、またはネットワーク -バーご提続します。	 #
	< 戻る(B) 完7 キャンセル	



- 3. 接続先のネットワークドライブフォルダには、データを格納する為のボリュームフォルダ を作成しておきます。
 - ※<u>ネットワークドライブ上に共有用のボリュームフォルダを作成する作業です。</u> お一方で必要数作成をしていただけば各個人での作成は不要です。

😤 Z:¥		
ファイル(E) 編集(E) 表:	示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)	.
新規作成 ₩) 🕨	> วรมรั(E)	
ショートカットの作成(S)	☑ ショートカット(S)	移動
削除(<u>D</u>) 名前のを面(40)	🤔 ブリーフケース 🔰 亜新日時 🗠 🗍	属性
プロパティ(日)	N ビットマップ イメージ	
問じる(0)	- 🗒 ワードパッド ドキュメント	
	- 🗒 リッチ テキスト ドキュメント	
	Microsoft Excel 9-99-1	-

🤹 共有フォルダ(Z:)			_ 🗆 🗵
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻)	お気に入り(<u>A</u>) ツール(T) ヘルプ(<u>H</u>)		2
😋 戻る • 🕥 - 🏂 🔎)検索 🎼 フォルダ 🛛 📴 🔀	9 📰	
] アドレス(<u>D</u>) 🧝 Z:¥			🔽 ラ 移動
名前 ▲	サイズ 種類	更新日時	
名前 ~ Comebase_data_share_volume	サイズ 種類 ファイル フォルダ	更新日時 2012/11/17 15:02	
名前 ~ Carlebase_data_share_volume	サイズ 種類 ファイル フォルダ	更新日時 2012/11/17 15:02	
【名前 ▲ ├──ebase_data_share_volume	サイズ 種類 ファイル フォルダ	更新日時 2012/11/17 15:02	

ネットワークドライブに作成したフォルダをボリュームとして設定します。

1. メインメニューのメンテナンスをクリックしてボリューム定義を表示します。

[CIIIIII] メインメニュー - 初期ポリューム						×		
Q 検索·出力	一括登録·削除	カテゴリ編集	メンテナンス	ダウンロード取込	WEBサイトリンク	バージョンアップ	ボリューム変更	終了

	ポリューレタ称				
	///// A-D117	C:¥e-BASE¥0000¥	////	A7470X	
-					
_					
_					
_					
-					
_					
_					
_					
		新規ボリュームの追加	ボリューム名称の変更	ポリュームフォルダの変更	ポリュームの削除

2.「新規ボリュームの追加」をクリックして名称を入力します。

■ メンテ	ナンスツール	
ボリューム	定義 スペック定義 データ出力定義 ファイル素材の削除 削除商品の修	創婦/物理削除 アプリケーションの登録 バックアップ/リストア
7673		
登録オ	リューム一覧	
	ボリューム名称	ボリュームフォルダ
*1	初期ボリューム	C:¥e-BASE¥0000¥
2	(名称未設定)	C:¥e-BASE¥0001¥
	_	
	5	新規ホリュームの近辺 ポリューム名称の変更 ポリュームフォルダの変更 ポリュームの削除

3. 「ボリュームフォルダの変更」をクリックしてネットワークドライブに設定したドライブ、 またはネットワークドライブに作成したボリュームフォルダを選択します。

初期ポリューム C:¥e-BASE¥0000¥ 共有ポリューム C:¥e-BASE¥0001¥ フォルダを選択して(ださい) フォルダを選択して(ださい) マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ コンピュータ ション ション ション フォルダを選択 DATA (E) マチョンパリア マーム デスクトッグ デスクトッグ マイ ドキュメシト マイ コンピュータ ション ション フォルダを選択 レーム アオルダを選択 エーム デスクトッグ エーム ション アオルダを選択 アオルダを選択 エーム デスクトッグ エーム デスクトッグ	K1 初期ポリューム C:¥e-BASE¥0000¥ C:¥e-BASE¥0000¥ C:¥e-BASE¥0000¥ C:¥e-BASE¥0001¥ 7#ルダの客照 7#ルダの客照 7#ルダの客照 7#ルダの客間 7#ルダの客間 7#ルダの客間 7#ルダの客間 7#ルダの客間 7#ルダを選択 0 デスクトップ 1 マイ ドキュメント 1 マイ ドキュメント 1 マイ アドキュメント 2 マイ コンピュータ 1 ショ 35 インチ FD (A) 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 を選択 1 ショ 4 カ 7 # ルグ 5 とのものものものものものものものものものものものものものものものものものものも		ボリューム名称	ボリュームフォルダ
共有ホリューム C:¥e-BASE¥0001¥ フォルダの参照 ?× フォルダを選択して(だだい) フォルダを選択して(だだい) ご マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マイドキュメント マインジュータ シット アメートダを選択 アオルダを選択 ロー アオルダの作成(M) OK キャンセル	2 共有ホリューム C:¥e-BASE¥0001¥ 7ォルダを選択して(ださい アオルダを選択して(ださい デスクトップ マイ ドキュメント マイ ドキュメント マイ コンピュータ ション ショント ション ショント ショント ション ショント	4	初期ボリューム	C:¥e-BASE¥0000¥
フォルダの参照 ? × フォルダを選択してください フォルダを選択してください ご マイドキュメント マイドキュメント ・ マイドキュメント ・ マイドキュメント ・ マインピュータ ・ シンジンドライブ (D) ・ ・ ・	フォルダの参照 ? × フォルダを選択してください フォルダを選択してください ご マイドキュメント ご マイドキュメント ご マイ ドキュメント ご マイ ドキュメント ご マイ ドキュメント ご マイ コンピュータ ご マイ コンピュータ ご マイ コンピュータ ご マイ コンピュータ ご シTオルダを選択 ご シロドライブ (D) フォルダを選択 ご ご シロイム (E) ジョン シローム (E) <	-	共有ホリューム	C:¥e-BASE¥0001¥
フォルダを選択してください Image: Stand S	フォルタを選択してください Image: Strate Stra		フォルダの参照	? ×
			フォルダを選択	Rしてください
「デスクトップ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1		
 ● ご マイドキュメント ● マイ ドキュメント ● マイ コンピュータ ● ③ マイ コンピュータ ● ③ SYSTEM (C.) ● DVD ドライブ (D.) ⑦ DVD ドライブ (D.) ⑦ DVD ドライブ (D.) ⑦ DVT ドライ (D.) ⑦ DVT ドライ (D.) ⑦ DVT ドライ (D.) ⑦ DVT (D.)	 ● マイドキュメント ● マイ コンピュータ ● ③ マイ コンピュータ ● ③ 35 インチ FD (A) ● ③ DVD ドライブ (D) ● DATA (E) ● ○ DATA (E) ● ◎ 基共有フォルダ (2) ● ◎ base data share volume ● 新しいフォルダの作成(M) ○ K キャンセル 	1	@ <u>7</u> ,201	hy7
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	イドキュメント
■ ● SYSTEM (C.) ● DVD ドライブ (D.) ● DVD ドライブ (D.) ● ATA (E.) ■ ● DATA (E.) ■ ● Ebase_data_share_volume ● Ebase_data_share_volume ● Ebase_data_share_volume	■ SYSTEM (C:) DVD ドライブ (D:) DATA (E:) DATA (E:	4	U 3 1	」 3.5 インチ FD (A:)
□ DVD F>17 00 Jオルダを選択 □ DATA (E) □ 注 共有フォルダ (2) □ 注 共有フォルダ (2) □ 注 共有フォルダの作成(M) OK キャンセル	CDU F>17 (D) ノオルダを選択 DATA (E) DATA (E) C 素 共有フォルダ (2) C 素 共有フォルダ (2) デーをbase data_share_volume 新しいフォルダの作成() OK キャンセル	4	± 🐳	
 ■ 2 共有フォルダ (2) ■ ebase_data_share_volume ■ 新しいフォルダの作成(M) ○ K 	日 ② 共有フォルダ ②) □ ② まbase_data_share_volume ■	+		DVD F517 (D) ノオルダを選択
		┥		共有フォルタ (Z)
新しいフォルダの作成(M) OK キャンセル //		+		🔁 ebase_data_share_volume
		+	辛行して ハウナリ	11.5%の作成(0.0) OK をおけれ
		1	#100.987	

4.「実行」をクリックして設定を保存します。

	ボリューム名称	สมาริการ์
*1	利期ボリューム サ ちずリューノー さットロークフ	C:¥e=BASE¥0000¥
2	共有ホリエーム_ネットワーク_2	2.*e base_data_snare_volume *
		新規ボリュームの追加れりューム名称の変更 ホリュームフォルタの変更 ホリュームの削除

利ユーム定義 🔀
ボリューム定義の変更を保存してもよろしいですか?

1	利ユーム定義 🛛 🛛 🗡
	追加したボリュームで作業する場合はボリュームを変更してください
	OK

★データの移行(リストア)

バックアップしておいたデータを、新規追加したネットワークボリュームにリストアします。 メンテナンスツールのバックアップ/リストア画面で作業をします。

- ※登録済みのデータをお持ちでない場合またはローカルドライブを利用する場合、この操作 は不要です。
- ※複数のバックアップデータをリストアする場合、リストア対象のボリュームはそれぞれ 分けてご用意ください。
- ※リストアをしてもデータは統合されません。最後にリストアしたデータが上書きされます。
- 1. 既存ボリュームを選択し、対象ボリュームの選択肢より予めボリュームの追加をして設定 したネットワーク上のボリュームを選択します。
- 2. リストア元の「参照」をクリックし、用意しておいたバックアップフォルダを選択します。

🖬 メンテナンスツール			_ <u> </u>
ボリューム定義 [スペック	り定義 データ出力定義	ファイル素材の削除 削除商品の復帰/物理削除 アプリケーションの登録 バックアップ/リストア	
カックアック			
対象がリューム	INNANNJI-77:0.4e-	3A3E#0000#	
バックアップ先			参照
 既存ボリューム 	対象ボリューム	共有ボリューム: Z¥ebase_data_share_volume¥	<u> </u>
○ 新規ボリューム	ボリューム名称	(名称未設定)	
	112 5 7 先	C#e-BASE#0002#	
	57417.5E		2*m
<u>ሀストア元</u>	C:¥Documents and Se	ttings¥eBASE¥デスクトップ¥20121117_143910¥	
- 最適化			
対象ポリュール	オペアのポリューム		
A 188K/IV/L ZA	19rcconvir A		
バッウアップ情報(名称	:〇〇〇ボリューム フォルタ	:C:¥e-BASE¥0001¥)	

「リストア実行」をクリックして上書きのメッセージがでれば、「はい」をクリックします。
 「リストアを開始します」「実行しますか」とメッセージがでれば、「はい」をクリックします。

हक्छ 🗵	ባአኑም
このフォルダはすでに存在します 上書きしますか? (はい?) いいえへい	リストアを開始します リストア対象ボリューム:共有ボリューム リストア対象フォルダ : Z¥ebase_data_share_volume¥ リストア元フォルダ : C¥Documents and Settings¥eBASE¥デスクトップ¥20121117_1439 実行しますか
	(<u>((()))</u>) (((),ž(<u>N</u>))

ライセンスの更新

ライセンス(利用期限)の更新にはeB-PointServiceでの決済が必要となります。 ライセンスはユーザーIDごとに管理されます。

【eB-PointServiceとは】 eBASE(シリーズ)の有償コンテンツを利用期間や利用回数に応じて、ご購入ポイントから 精算していただくプリペイド方式サービスです。 ※一部無償ポイントもご用意しております。

詳しくはこちらをご参照ください。 <u>https://www2.ebase-jp.com/ebps/</u>

ネットワークドライブ共有サービスのご利用ポイント(月額)

<u>2000 eB-point/台</u>

ネットワークドライブに設定したボリュームを選択して起動するとeB-pointServiceのログイン 画面が表示されます。

eB-PointService
「ネットワークドライブ共有」の利用にはログインが必要です。 ログインしてください。
eB-PointServiceにログインします。 ユーザーID
ログイン Contaction (Contaction)
パスワード
※初期設定のパスワードはeBASEユーザー登録時のメールアドレスです。
🔲 次回からこの画面を表示しない(自動ログイン)
▶ パスワードを保存する
eB-PointServiceとは? 実行 キャンセル

ログインをしてeB-Pointの購入または利用手続きを行ってください。

еB	-PointService		×
	「ネットワークドライブ共有」 eB-Point購入または利用	の利用には eB-Pointが。 手続きを行ってください。	必要です。
		*	ご利用可能期間を超えています。
	ご利用可能期間:	-	
	購入eB-Point:	18,500 eB-point	
	無償eB-Point :	1,900 eB-point	
	「ネットワークド	ライブ共有」利用手続き	
	eB-Point購入(インタ	ーネットに接続します)	eB-Point更新
	eB-PointServiceW	/eb回グイン	実行 キャンセル

<i>(</i> €eB-PointService - ₩	indows Internet Exp	olorer					
() > () http://ww	vw2 ebase-jp.com /ebps	/ServiceDetail.do?serviceID=net_	drive&&username=E2694	25&password=support@e	ebase.co.jp	P ■ 49	@ ☆ @
eB-PointService	×						
	eB-Point.	-#121-97 Service		購入・利用履歴を見る	C eB-Pointを購入		^
	トップ	eB-PointServiceとは	サービス紹介	ご利用方法	よくあるご質問		
	ネットワー	クドライブ共有					
	eBASEのポリューム	データをネットワークドライブ上に作り	成して複数端末のeBASEで共	角する機能です。			
	2#dz18492						
	月額課金対象サー	ビス					
		Ø ≇ 8-Point 2000 es	8-Point/月額				
			利用期限の更新 (月額)				
	「必要eB-Point」が 「eB-PointService」	足りないユーザー様は、右上ログイン/ についての詳細は <u>こちら</u> をご確認くだ	ポックスからログイン後、「(さい。	B-Point購入」よりeB-Point	を必要分ご購入ください。		

eB-PointService - ¥	vindows Internet Explorer						-o×
eB=PointService	ww2ebase-jp.com/ebps/updateLice	nseCheck.do?servic	eID=net_drive&type=m	ionthly&freeUse=		P <u>→</u> 🗟 🏞	合 🛠 锁
S of Formouring	eB-PointService	, ,		購入・利用酸歴を見る	🕑 eB-Pointを購入		^
	トップ eB-Po	iintServiceとは	サービス紹介	こ利用方法	よくあるご質問		_
	ネットワークドライ	プ共有					
	ライセンス更新内容の確認						
	以下の内容でライセンス更新処理を ご確認の上「確認」ボタンを押して	行います。 ください。					
	サービス名	ネットワ-	- クドライブ共有 (月額課	金対象サービス)			
	ご利用ボイント	2000 e	B-Point/月額				
	更新後利用期間	2012/11/	19 ~ 2013/10/03				
			確認 キャ	:th			

🦉eB-PointService - W	indows Internet Explorer		
	ww2 ebase-jp.com /ebps/updateLicense.do	++ 🗟 🚽	$ \Leftrightarrow $
eB-PointService	×		
	E2594725 さん 18,400 eB-Point お向い合わせ 気品サポート ユーザー情報変更 パスワード変更 ログアウト		<u> </u>
	eB-PointService 開入・利用階層を見る () eB-Pointを購入		
	トップ eB-PointServiceとは サービス紹介 ご利用方法 よくあるご質問		
	ネットワークドライブ共有		
	ライセンス更新処理会了		
	ご利用ありがとうございます。以下の内容でライセンス更新処理が完了致しました。		
	サービス名 ネットワークドライブ共有(月線講会対象サービス)		
	利明期は 2012/11/19~2013/10/03		
	B-Point1848		
	Elisiblei和2回さんの利用可能eB-Point		
	表ポイント数 18400 es-Point		
	国際ポイント 0 eB-Point		
	福田記法(加水イント 0 eB-Point		
	音会没きに留する法律に基づく表示。料用規約 個人供給経済方計 トップ eff-PointServiceとは サービス協介、ご利用方法、よくあるご範囲		~

еB	-PointService			\mathbf{X}
	「ネットワークドライブ共有 【実行】をクリックしてくださ	訂の利用が可能です。 い。		
	eB-Point'債辛惊			
	ご利用可能期間:	2012/11/19~2013/10/03		
	購入eB-Point:	18,400 eB-point		
	無償eB-Point :	0 eB-point		
	eB-Point購入(イン)	ターネットに接続します)	eB-Point更新	
_				
	eB-PointService	Webログイン	実行 キャンセル	νI
-			112 CA	

ご利用頂く上での注意事項

eB-PointServiceでの決済をされていない場合や、ライセンス(利用期限)の更新をされていない場合、エラーが表示され該当ボリュームの使用はできません。
 ※ライセンスはユーザーIDごとに管理されます。

[C194948	159] メインメニュー - 共有ポリューム 🛛 🗙	1
本ソフト 継続し 速やか(・ではボリュームフォルダをネットワークドライブに定義することは許可されていません。 て使用した場合、データベースの破損など、予期せぬ問題が発生する恐れがあります。 こローカルフォルダへの移動を行ってください。	

他ユーザーと同じデータを選択した場合、読み取り専用となります。
 「編集」ならびに「削除」はできません。

検索·出力	×	警告		×
編集のためロックされています。 ユーザーは【E 30947355 [かの前のかの] 】 です	。 ド—ID [コンピューター名]		編集のためロックされています。 ユーザは【 E 容明的 [quad Millo Al] 】 です。 読み取り専用で開きます。	
	が表示されます。		COK	

3. 「一括登録・削除」「カテゴリ編集」「メンテナンス」「ダウンロード取込」は別ユーザーが 使用中の場合、使用できません。

※各機能は「検索・出力」との同時使用もできません。

メインメニュー	×	メインメニュー	×
以下のユーザーが使用中です.		以下のユーザーが使用中です.	
E2@@#@@5 [de@r@@ade]> 一括登	錄·削除	E 269472 5 [& Grie & Grie & Barrier	> カテゴリ編集
		(OK	
メインメニュー	×	メインメニュー	×
以下のユーザーが使用中です.		以下のユーザーが使用中です.	
E 2694425[@944926]> メンテナ		E 299472 5 [dqqiqq te]	>ダウンロード取込
<u>OK</u>		<u> </u>	
メイン	רבא	×	
LX.	下のユーザーが使用中	ਾਦਾਰ.	
Eæ	1947 25 [d ranigandre]	> 検索·出力	
	C OK		

 ボリュームの削除について ボリュームを削除する場合、実行の際にメッセージが表示されます。
 「すべてのデータ(文字・素材)を削除してもよろしいですか?」
 「はい」を選択するとネットワークドライブのボリューム(データ)が削除され、全ての ユーザーが参照出来なくなります。ご注意ください。
 「いいえ」を選択した場合、データは削除されません。



5. eB-Pointについて

eB-Pointご購入後、パソコンの破損などで新しい端末にeBASEシリーズを入替えた お客様は、現在ご利用中のeBASE「ユーザーID」を「ログインID」としてお手続きを させて頂きます。サポートセンターまでご連絡ください。

eBASEサポートセンター e-Mail: <u>support@ebase.co.jp</u> 電話:06-6486-3915 / FAX:06-6486-3956 営業時間:月~金曜日 9:30~12:00、13:00~17:30 (土日祝日およびサポートセンター休業日を除く)

- 商標・版権に関して 本マニュアルの内容の一部または全部を無断で複製、転載することはできません。
- 本マニュアルの内容については、変更する事があります。
 eBASE、eBASEjr. eBASEserver、eBASEjr.serverはeBASE株式会社の登録商標です。
- Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- その他本マニュアル記載の製品名および会社名はすべて各社の商標または登録商標です。 なお、本書では、TM、Rマークは明記しておりません。

<u>お問い合わせ先</u> eBASEサポートセンター

住所:〒531-0072大阪市北区豊崎5-4-9商業第2ビル2F 電話:06-6486-3915 FAX:06-6486-3956 E-mail:support@ebase.co.jp URL:http://www.ebase.co.jp/ 受付時間:9:30~12:00、13:00~17:30(土日祝日および弊社休業日除く)